電気ストーブ保証書

本書は、お買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合に、下記内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

＜ 無料修理規定 ＞

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常なご使用状態で保証期間中に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
   (イ)無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に製品と本書および販売証明書をご持参いただき、お申しつけください。
   (ロ)お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、株式会社おおたけにご相談ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先などは、お買い上げの販売店または株式会社おおたけにご相談ください。
3. ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、株式会社おおたけへご連絡ください。
4. 保証期間中でも次の場合には原則として有料とさせていただきます。
   (イ)ご使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
   (ロ)お買い上げ後の落下、移動、輸送などによる故障及び損傷
   (ハ)火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定以外の使用電源(電圧、周波数,などによる故障及び損傷)
   (ニ)車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
   (ホ)一般家庭以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障及び損傷
   (ヘ)本書のご提示のない場合
   (ト)本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合、または販売証明書のご提示がない場合
5. 本書は日本国内において有効です。This warranty is valid only in Japan.
6. 本書は、盗難、火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので大切に保管してください。

修理メモ

※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者(保証責任者)はお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げの販売店または株式会社おおたけへお問い合わせください。

品　　番	QH-G626		
保証期間	対象部分	期間(お買上げ日より)	保証の条件
	本　体	1　年	持込修理
お買上げ日	年　月　日		
お客様	お名前 ご住所 電　話　　様		
販売店	販売店名 ご住所 電　話　　印		

株式会社 **おおたけ**
TEL 024-945-4847
〒963-0112 福島県郡山市安積町成田字三渡7-1
受付：午前9時～午後0時・午後1時～午後5時
（土日曜日、祝祭日、年末年始、お盆を除きます。）

お問い合わせは
こちらから

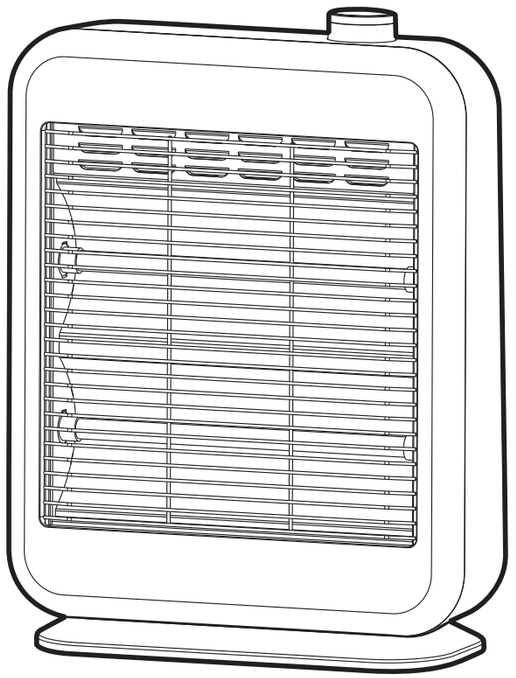
保証書付

電気ストーブ

QH-G626

取扱説明書

このたびは、電気ストーブをお買上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
お読みになった後は、大切に保管していただき、取扱いのわからないときや、不具合が生じたときにお役立てください。



家庭用

○業務用として使用しないでください。
○他の用途での使用はしないでください。
思わぬ事故になります。

愛情点検　長年ご使用の電気ストーブの点検を！！

ご使用の際、このような症状はありませんか？

・電源を入れても動かないときがある。
・電源コードを動かすと、通電したり、しなかったりする。
・運転中に異常な音や振動がする。
・こげ臭いにおいがする。
・電源プラグ、電源コード、本体などが異常に熱い。
・その他の異常、故障がある。

ご使用中止

故障や事故の防止のため、運転を停止し、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店に点検・修理をご相談ください。
なお、点検・修理についての費用など詳しいことは、販売店にご相談ください。

●この製品は海外ではご使用になれません。 FOR USE IN JAPAN ONLY

安全上のご注意 必ずお読みください

ここに記した注意事項は、製品を正しく安全にお使いいただき危害や損害を未然に防ぐためのものです。
ここでは注意事項を「⚠警告」と「⚠注意」に区分して安全にご使用いただく為に必ずお守りいただくことを記載しています。

禁止記号は<禁止>(しないでください)を表示します　強制記号は<強制>(必ずしてください)を表示します

⚠ 警告 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容

改造、分解、修理をしない

分解禁止

改造、分解、修理は絶対にしないでください。火災・感電・けがの原因となります。
修理はお買上げの販売店またはおおたけコールセンタにご相談ください。

異常等があるときは使わない

禁止

異常 (変形している・異常に熱くなる・煙が出る・異音がする・異臭がする等) があるとき、又は落下等により破損した時は電源プラグを抜いて本機の使用をおやめください。そのまま使用を続けると火災や感電の原因となります。

電源プラグ・コードは正しく使う

禁止

次のように電源プラグが破損するようなことはおやめください。
・ねじる・引っ張る・無理に曲げる
・束ねる・加工する・重い物を載せる
・挟み込む・傷つける
火災や感電の原因となります。

禁止

電源プラグやコードが傷んでいる時は使わないでください。
感電・ショート・発火の原因となります。

禁止

電源プラグやコードを本体の吹出口や熱器具に近づけないでください。
火災・感電の原因となります。

電源プラグを抜く

電源プラグを抜く時は、必ず電源プラグを持って抜いてください。
コードを引っ張ると、感電・ショートによる発火の原因となります。

禁止

濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の原因となります。

厳守

電源プラグを根元まで確実に差し込んでください。不完全な差し込みの場合、感電や発熱による火災の原因となります。

厳守

電源プラグのほこり等を定期的に乾いた布で取り除いてお使いください。
汚れたまま使用すると絶縁不良が起こり火災の原因となります。
※お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

電源プラグを抜く

長期間使用しない時は電源プラグを抜いてください。
感電や漏電火災の原因となります。

表示された電源電圧で使う

厳守

表示された電源電圧以外では使わないでください。また、15A 以上のコンセントを単独で使用してください。
発熱による火災の原因となります。

※船舶や自動車の直流 (DC) 電源には接続しないでください。

差し込みがゆるいコンセントは使わない

禁止

コンセントの差し込みがゆるいときは使わないでください。感電や発火の原因となります。

金属物などの異物を入れない

禁止

隙間などから金属物などの異物を入れないでください。機器内部のショートや発熱により火災や感電の原因となります。

就寝中は使用しない

禁止

低温やけどをするおそれがあります。

同じ部位を長時間暖め続けない

禁止

低温やけどの原因となるおそれがあります。

小さなお子様だけで使わせない

禁止

小さなお子様やご自分で温度調節ができない方だけで使用しないでください。
やけどや思わぬ事故の原因となります。

水で濡らしたり、水をかけたりしない

禁止

本機は防水ではありません。浴室やプールなど、水のかかる場所で使用したり濡れた手で操作しないでください。
機器内部のショートや発熱により火災や感電の原因となります。

スプレーをかけない（殺虫剤、整髪料、潤滑油など）

禁止

引火性のもの（灯油、ガソリン、シンナーなど）可燃性のもののそばで使わない。

油煙の舞う場所や近くで使用しない。
火災の原因になります。

スプレー缶などを近くに置かない。
爆発の恐れがあります。

■この製品は、国内専用です。

⚠ 注意 人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容

設置時・設置場所のご注意

禁止

不安定な場所に置かないでください。
機器が落ちたり倒れたりしてけがをする恐れがあります。

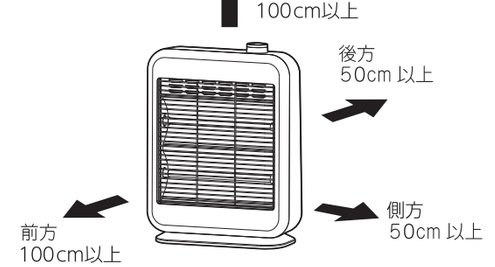
禁止

高温になる場所に置いたり、そのような場所で使わないでください。
変形・変色や火災の原因となります。

禁止

油煙や湯気の当たる所、湿気やほこりの多いところには置かないでください。油・水分・ほこりがついた部分を電気が伝わり、火災や感電の原因となります。

■設置時は、図の距離に離してお使いください。
■側方の左右どちらかは壁などで囲まれていない開放された空間においてください。



使用中・使用直後は熱い部分に触れない

禁止

ガードやその周辺など熱くなっている部分に触れないでください。
やけどをする恐れがあります。

電源プラグを抜いて移動する

禁止

設置場所を大きく変更する場合は、電源プラグを差込口から抜いてください。

※接続したまま移動すると電源コードが傷ついて火災や感電の原因となります。
※電源コードに足を引っ掛け、けがの原因となります。
※また、本体を引きずらないで持ち上げて移動してください。床を傷つける原因となります。

燃えやすい物の近くで使わない 暖房以外の用途に使わない

禁止

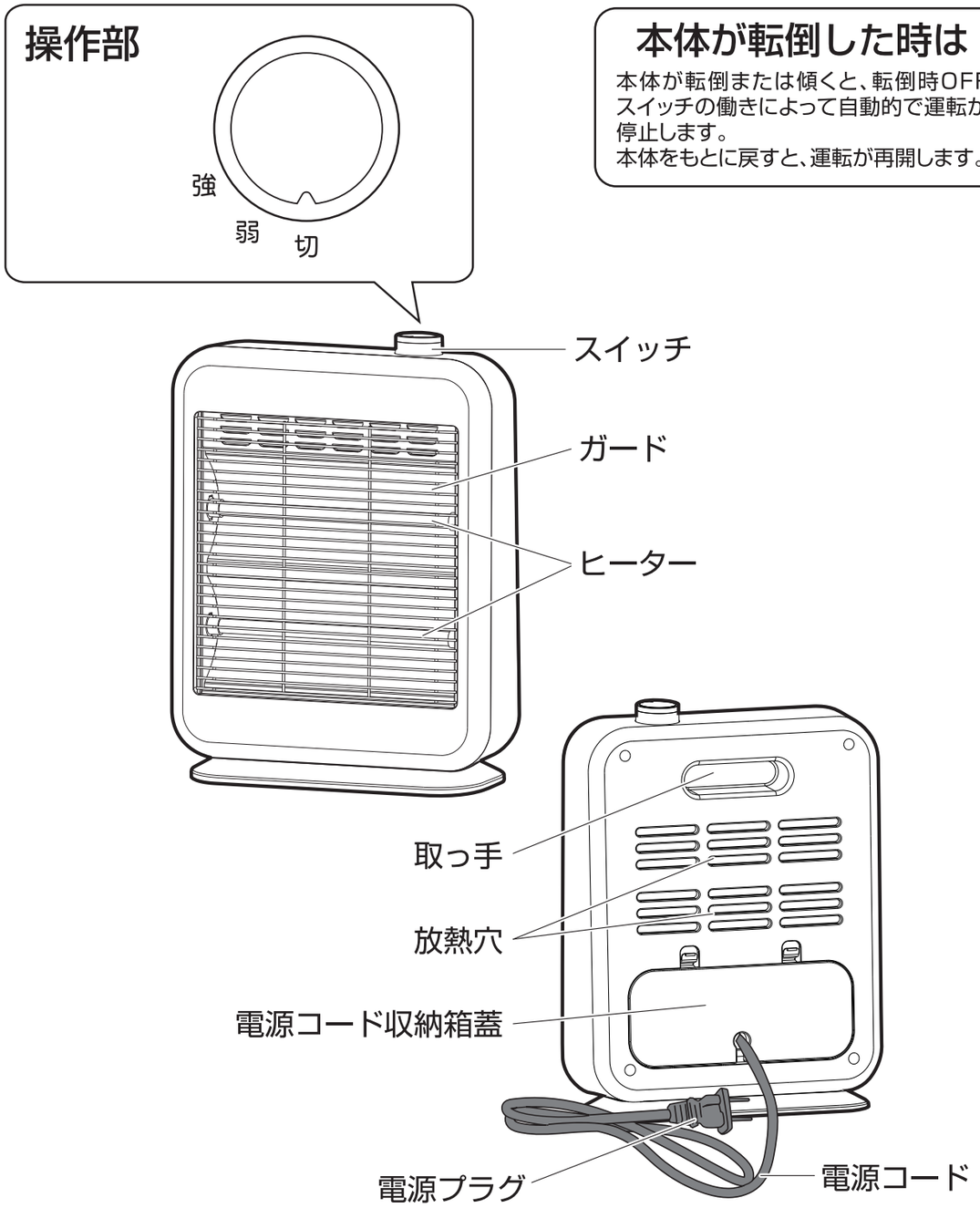
カーテンや布団の近くで使ったり、衣類やタオルを掛けて乾燥させたり、布で覆ったりしないでください。暖房以外の用途には使わないでください。加熱して火災の原因となります。

ペットの暖房用に使わない

禁止

犬や猫などのペットが本体や電源コードなどを傷つけ、火災の原因となります。

各部のなまえ



本体が転倒した時は

本体が転倒または傾くと、転倒時OFFスイッチの働きによって自動的で運転が停止します。
本体をもとに戻すと、運転が再開します。

※製品は、絵と少し違うことがあります。

つかいかた

当該機器から使用初期段階において揮発性有機化合物及びカルボニル化合物が最も拡散するおそれがあるため、その際には充分換気をしてください。

使用中と運転停止後に「ピチピチ」などのキシミ音がすることがあります。
これは器具が熱で膨張・収縮するために起こるもので、製品の異常ではありません。

禁止 操作部に水・お茶・ジュース等を絶対にこぼさないでください。もしこぼした場合はご使用を中止し、お買上げの販売店で点検を受けてからご使用ください。
●事故や故障の原因になります。

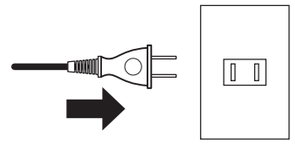
操作前のご注意

禁止 電源コードをたばねたままで使用しないでください。
●コードが過熱し、故障や事故の原因となります。

禁止 ヒーター部分にほこりがたまったままで使用しないでください。
●火災の原因となります。

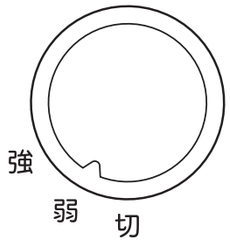
注意 熱に弱い床材や敷物の上でご使用する場合は、熱に強いマットなどで保護してください。
ヒーターの熱によって敷物や床面が変形、変色、割れなどが生じるおそれがあります。
【熱に弱い敷物・床材の一例】
コルクマット、ピータイル、寄木、天然木、プラスチックシート（ポリプロピレン、塩化ビニール）、貼り床等。
畳の上へ置く場合は移動には注意する。
●底部で畳を擦って傷める場合があります。

1 電源プラグをコンセントに差し込みます。



2 スイッチを回して電源を入れ、「弱」または「強」運転を選びます。

- 「弱」運転(300W)（上段のみ点灯）
- 「強」運転(600W)（2本点灯）



※「強」「弱」どれかひとつでも不具合が生じた場合にはただちに使用を中止してください。
(例:「強」で不具合が生じたが、「弱」であれば正常に作動する。)

つかいかた

使い終わったら

●スイッチを「切」にします。
●電源プラグをコンセントから抜いてください。

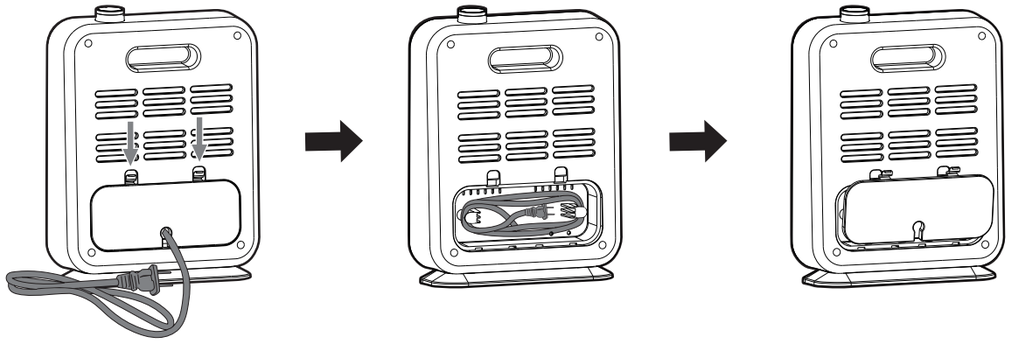
使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

電源コードは電源コード収納箱に収納できます。

収納箱蓋の突起部分を押し下げて収納箱蓋を取り外します。

電源コードを収納箱に入れます。

収納箱蓋を取り付けます。



転倒OFFスイッチについて

■この製品には、転倒 OFF スイッチがついています。

●使用中に転倒した場合は、転倒 OFF スイッチが働き、電源を切ります。
（転倒 OFF スイッチは本体を 45 度以上傾けると作動します。）
●持ち運びの際に「カタカタ」と音がする場合がありますが、転倒 OFF スイッチの振り子音で異常ではありません。

※本体が傾くような不安定な場所で使用しますと通電しないことがありますので、必ず水平な安定した場所でご使用ください。

お手入れと保管について

お手入れについて

●お手入れ前に『スイッチ』を『切』にし、電源プラグを持ってコンセントから抜いてください。
●長い間ご使用になりますと、電源プラグとコンセントの間にホコリや水分が付着することがありますので、電源プラグを抜き、乾いた布でふきとってからご使用ください。
●本体が充分冷えたのを確かめてからお手入れをしてください。

外部のお手入れ

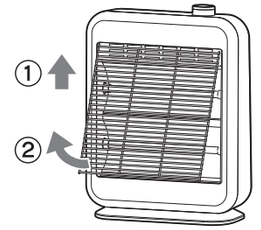
●本体のお手入れは、乾いた布でふくか、中性洗剤を溶かしたぬるま湯で布ふきしてください。
●シンナー、ベンジン、アルコール、みがき粉等でふかないでください。
（樹脂や塗装部分が変色、変質するおそれがあります。）
●化学ぞうきんなどでこすったり、長時間接触させたままにしておきますと、変質したり、塗装がはがれたりすることがありますので、ご注意ください。

反射板のお手入れ

●ガードを外した後、乾いた布で拭くか、中性洗剤を溶かしたぬるま湯で布ふきしてください。
●お手入れの後は、ガードを外した時の逆の順序で取り付けてください。

ガードの外し方

① ガードを上に持ち上げながら、
② ガード下部を手前に引いてはずしてください。



保管のしかた

●保管の前に『スイッチ』を切にし、電源プラグを持ってコンセントから抜いてください。
●お手入れ後はもとのケースに入れるか、ポリ袋をかぶせてホコリや湿気の少ない場所で保管してください。

製品仕様

定格電圧	交流100V
定格周波数	50 / 60Hz
定格消費電力	300W / 600W
安全装置	転倒 OFF スイッチ・温度ヒューズ（157℃）・サーモスタット
コード	約1.5m
寸法	約幅290mm×奥行115mm×高さ382mm
質量	約1.6kg
原産国	中国

※製品仕様及びデザインは改良のため予告なく変更することがあります。

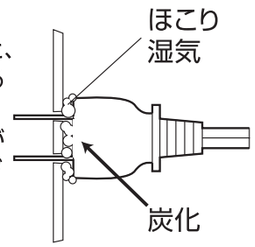
点　検

電源コードや電源プラグはときどき点検を行い、次のような症状を見つけた場合、お買い上げの販売店または、弊社サービスセンターにご相談ください。

●電源プラグに焦げ跡がある。
　トラッキング現象が始まっている可能性があり、危険な状態です。

トラッキング現象とは

電気製品の電源プラグを長期間コンセントに差しっぱなしにしていると、湿気やほこりのためにプラグ先端の2本の刃の間に微弱な電流が流れる場合があります。
その時発生する微小火花により、プラグの絶縁材が炭化して絶縁能力が低くなり、徐々に多くの電気が流れるようになる現象です。トラッキング現象のおきた電源プラグをそのまま使用していると、最後にはショートし、発火する恐れがあります。



●電源プラグの刃が変形している。
●電源コードを曲げると、電源が入ったり切れたりする。
●電源コードの被覆に傷、亀裂、へこみがある。
●電源コードの一部が熱くなる。

次のような取り扱いは感電や発火の原因となり危険です。

●電源コンセント、電源プラグにほこりやごみがたまっている。
→電源スイッチを切ってから電源プラグを抜き、ほこりやごみを乾いた布で取り除いてください。
●電源コードにストレス (引っ張りや急激な曲げ) を与えている。
→電源コードにストレスが、かからないように引き回してください。
●電源コードを引っ張って電源プラグを抜く。
→電源プラグを抜く時は、必ず電源プラグを持って抜いてください。
●濡れた手のまま電源プラグの抜き差しをする。
→タオルなどで手の水分を拭き取り手が乾いてから電源プラグの抜き差しをしてください。
●電源プラグが緩んでいる。
→電源プラグを奥までしっかりと差し込んでください。
　コンセントが緩くなっている場合は電気工事店にご相談ください。
●電源コードが束ねられている。
→熱がこもって、たいへん危険です。電源コードは必ず伸ばして使用してください。
●電源コードが通路にはみ出している。
→足を引っ掛けたり、踏まれたりしないように電源コードを引き回してください。
●電源コードが暖房器具の前にある。
→熱放射を受ける場所は避けて電源コードを引き回してください。
●製品またはコンセントが水のかかる場所にある。
→水のかかる場所では電気関連製品を使用しないでください。
●タコ足配線をしている。
→テーブルタップの定格容量をオーバーしている可能性があります。
　タコ足配線は行わないでください。

故障かなと思ったら

こんなとき	確認してください
電源が入らない / 運転が停止する	■電源プラグはコンセントに差し込まれていますか。 →電源プラグをコンセントに差し込んでください。 ■本体が倒れかかっていたり、斜めになっていませんか。 →転倒時OFFスイッチのはたらきで運転が停止しています。 本体を水平な安定した場所に設置してください。 ■室温が暖かかったり、本体が温まっていませんか。 →本体の温度過昇防止装置の働きで、熱くなりすぎないように自動でヒーターを入／切しています。室温または本体の温度が下がってくるとまた運転を開始します。

アフターサービス

(1)保証書

●この製品には、保証書がついています。
保証書は、お買上げの販売店で『販売店名・お買上げ日』などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
保証期間は、お買上げ日より1年間です。

(2)修理を依頼されるとき

●保証期間中でも
保証書のご提示なき場合、有料修理となることがあります。
●保証期間が過ぎているときは
修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

(3)補修用性能部品の保有期間

この電気ストーブの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)の保有期間は、製造打切後6年です。

(4)ご使用中ふだんと変わった状態になりましたら、ただちにご使用を中止し、お買上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。

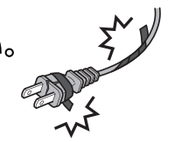
●お客様ご自身での分解・修理は危険です。
修理には特殊な技術が必要です。

(5)修理サービスについてご不明な場合

修理サービスや製品についてのご相談は、お買上げの販売店にご依頼ください。

絶対に分解したり修理・改造を行わないでください。

分解禁止

傷んだ電源プラグや電源コードは、絶対に交換、分解、修理、改造をしないでください。

●火災や感電の原因になります。
●電源プラグや電源コードが破損したときは直ちに使用を中止し、当社お客様相談室にお問い合わせください。